# 金城学院大学　シラバス

| | | | |
|---|---|---|---|
| 開講年度(Year) | 2021年度 | 開講科目コード(Course code) | 51870001 |
| 授業科目名(Course name) | 古典文化講読（１） | | |
| 担当者(Instructors) | 舩田 淳一 | | |
| 開設学部学科(Department) | 文学部　日本語日本文化学科 | 科目分類番号(Course classification number) | 212 |
| 開講クラス(Class) | （文）２ | 開講形態（Course format) | 講義 |
| 科目区分(Course classification) | 専門教育科目 専門教育科目 | 単位数(Credits) | 2 |
| 開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period) | 前期 木曜４限 | 担当形態（Instructor format) | 単独 |
| 実験実習費（円）(Experiment/training fee (yen)) | | 履修者数上限（名）(Maximum number of students) | 120 |

他学部他学科生履修不可(No other undergraduate departments students can study)

## ■授業の概要(Course outline)

国語の教科書でもお馴染みの『今昔物語集』（本朝部）を中心に、聖徳太子の説話、陰陽師（安倍晴明）の説話、怪異・妖怪の説話など幾つかをピックアップして詳しく講読してゆくが、その際、当該の説話だけでなく、幅広く関連資料に目配りしたい。それは、ある一つの説話を入射角として、その背後に広がる世界を見渡し、説話成立の背景に切り込むために必要な手続きである。かかる作業を通して、近代以降とは異なる古代・中世人の思想・精神・意識といった内面領域を分析し、もって日本文化の特質へと迫りたい。 そして古典を深く理解するには、その作品が生まれた時代・社会についての知識が不可欠である。この講義では当該作品に表現された世界観に寄り添って「読む」という姿勢を重視したい。また古典の世界が現代のサブカルチャーにおける想像力の源泉となっていることを理解するために、映画やアニメも教材として活用する。

## ■到達目標(Course goals)

日本の古典文化に関する基礎的な読解力を身につける。

## ■履修上の留意点(Important points)

## ■学位授与方針（Diploma policy)

１．知識・理解

日本語および日本文化を理解するとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。　◎

２．汎用的技能

日本語の特性や日本文化の諸問題についての情報を適正に収集し、さまざまな研究理論を用いて分析し考察することができる。　◎

## ■授業計画(Lesson plan)

1. オリエンテーション
2. 「説話」とは何か？
3. 『今昔物語集』の謎①
4. 『今昔物語集』の謎②
5. 『今昔物語集』１１巻－１話講読
6. 『今昔物語集』１１巻－１０話講読
7. 『今昔物語集』１１巻－２２話講読

8. 『今昔物語集』１１巻－３１話講読
9. 中間総括
10. 『今昔物語集』１９巻－１９話講読
11. 『今昔物語集』１９巻－２４話講読
12. 『今昔物語集』２４巻－１３話講読
13. 『今昔物語集』２４巻－１６話講読
14. 『今昔物語集』２４巻－２０話講読
15. 全体のまとめ

**■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)**

授業の復習を行ってください。

**■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)**

一度、小レポートを出題します。フィードバックは授業内で行います。

**■テキスト・参考書(Textbooks/references)**

参考書は適宜、指示します。

**■評価方法(Evaluation method)**

期末レポート　70%

小テスト　30%

**■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)**

授業後に対応します。